

アエラボ 2027

ご協賛のご案内

ーやさしくなりたいー

やさしさは、
わたしから始まる。

生活者との新しい接点をつくる協賛企画です。

2027年2月19日（金） 東京ミッドタウン六本木

この企画でできること

企業テーマを、生活者に届く“自分ごと”へ変える企画です

進め方は、シンプルに3ステップ。

01

生活者の声を集める

既存の読者コミュニティを活用した事前アンケートで、暮らしの中のリアルな悩みや願いを聞く。

02

AERAが編集する

企業テーマを、生活者に届く言葉と記事へ編集する。

03

記事・イベントで体験に変える

タイアップ記事やアエラボ2027で、生活者との接点と体験をつくる。

生活者の声 → AERA編集力 → 記事・イベント → 共感・行動

この一連の流れで、企業テーマを生活者の共感と行動につなげます。

なぜ、共感が生まれるのか。

企業の取り組みや商品・サービスは、
そのまま伝えるだけでは、
届きにくいことがあります。

人は「自分にも関係ある」と感じた瞬間、
はじめて動き出す。

AERAは、その重なりを見つけ、
企業テーマを「自分にも関係ある」と思える形に翻訳し、
生活者の「自分ごと」へつなげます。

企業が伝えたいこと × 生活者の願い



「自分にも関係ある」



共感



理解



行動

AERAの編集思想

**AERAは、
社会や経済のテーマを、
一人ひとりの悩みや願いから
伝えてきた媒体です。**

社会を語る前に、
まず人を見つめる。

そして、
人に届く言葉を考える。

それがAERAの編集の出発点です。

AERA EDITORIAL PHILOSOPHY

ニュースは**こころ**の中にある

AERAは、社会や経済の大きなテーマを、
一人ひとりの悩みや願いから捉えてきました。

そして、その思いが読者に届くよう、
言葉にもこだわりながら伝えてきました。

働くこと。 子育て。 介護。 健康でいること。
自分らしく生きること。

AERAの記事は、社会を語る前に、
人を見つめるところから始まります。

**だからAERAは、
社会や企業のテーマを
「これは私の話だ」と思える形で届けることができます。**



2025年12月15日号「やさしくなりたい」シンボル号

誰に届くのか

社会に関心を持ち、 自分の暮らしにも向き合う読者に届く

社会や企業の取り組みを、自分の暮らしと重ねて考える人たち。

AERA DIGITAL | Web

約4,900万PV

月間ページビュー

約1,140万UU

月間ユニークユーザー

40～50代中心

男女比 4:6

既婚 87%

子どもあり 79%

&

AERA本誌 | 雑誌

43,175部

印刷証明付部数

50～60代中心

男女比 6:4

平均世帯年収 856万円

既婚 67%

※ AERA = 印刷証明付部数 / AERA DIGITAL = AudienceOne・GA4分析（媒体資料2026.7-9期）。

記事で生まれた共感を、リアルな対話と体験へ。

アエラボは、「記事の先」にある 出会いと対話の場です

AERAの編集思想を、リアルな体験へ。

人と出会い、対話し、暮らしと重ねることで、
より深い「**自分ごと**」になっていく場所。

AERA × ラボラトリー

新しい価値観を生み出す実験場。

年に一度の大型イベントを中心に、継続的なリアルイベントを展開。



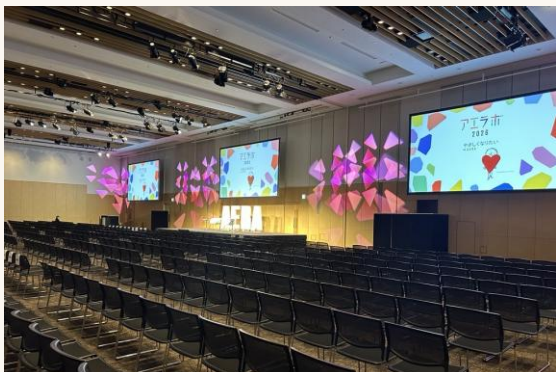
働く女性を中心に、多くの参加と共感が生まれました。



1,113名
応募総数



621名
女性来場者数



90%
満足度



87%
次回参加意向

来場者属性

働く女性を中心とした生活者層との接点を可視化

30代	20%
40代	37%
50代	30%
会社員	72%
世帯年収700万円以上	約50%



企業テーマを体験



生活者参加型コンテンツ



思いを書き込み社会へ共有

イベント後の広がり

イベント後も、共感は広がった

アエラボ2026では、**来場者によるSNS投稿に加え**、AERA公式SNSでもイベント後の発信を継続。
会場で生まれた気づきや共感が、参加者自身の言葉とAERAの発信を通じて、イベント後にも広がりました。

イベント後の発信例 | AERA公式Instagramより一部抜粋



イベントで生まれた体験を、SNSを通じてさらに広げる。
アエラボは、イベント後にも**続く協賛価値**をつくります。

開催概要

アエラボ2027 開催概要

働く女性を中心に、約500名が集うリアルイベントです。

働き方・キャリア・健康など、女性の生き方に寄り添うテーマを、AERAは長年発信してきました。その文脈から生まれた、年に一度の大型イベントです。



開催日時

2027年2月19日（金）

17:30 開場／19:00～21:00



会場

東京ミッドタウン

六本木



来場者

女性 約500名

働く女性を中心に実施



テーマ

やさしさは、わたしから始まる。

— やさしくになりたい —



ゲスト

常盤貴子

神奈川県出身。1991年に俳優デビュー。

『愛していると言ってくれ』『Beautiful Life』など数々のヒットドラマのヒロインを演じる。

2004年に映画『赤い月』で日本アカデミー賞優秀主演女優賞、2015年に映画『野のななののか』で高崎映画祭最優秀主演女優賞を受賞。

現在、NHK Eテレ『おとな時間研究所』に司会として出演中。

フォトエッセイ『小さな幸せで満たす日々』が主婦と生活社より発売中。

プログラム

アエラボ2027 プログラム案

開場からブース回遊、トーク、ゲストセッションまで、来場者との接点を自然に組み込んだプログラムです。



※状況に応じてプログラムを変更する可能性があります。

設計のポイント

- 開場時・休憩時に、来場者が自然にブースへ立ち寄れる導線設計
- 協賛社のテーマを、トークや体験を通じて生活者に届く形で展開
- ゲストは「テーマ親和性」「集客力」「共感形成」の観点で選定

協賛でできること

声・発信・体験を組み合わせ、協賛価値を設計します。

事前の声集め、誌面・デジタルでの発信、アエラボ2027での体験。目的に合わせて組み合わせられる協賛メニューです。

選べる協賛メニューの全体像



事前の声から、タイアップ、アエラボ2027まで。

広告枠を売るのではなく、**共感されるテーマをつくる協賛設計**です。

目的に合わせて、声・発信・体験を組み合わせる

協賛内容は、目的やご予算に応じて柔軟に設計できます。

項目／展開先		プレミアム 全項目を網羅		★おすすめ スタンダード バランス型		エントリー サンプリング中心
声	■ 事前読者アンケート	●		●		—
発信	■ AERA誌面 タイアップ広告	4C 2P	—	4C 2P	—	—
	■ AERA DIGITAL タイアップ	30,000 PV	or 50,000 PV	10,000 PV	or 30,000 PV	10,000 PV
体験	■ トークセッション（15分/2社限定）	●		—		—
	■ ブース出展（6社限定予定）	●		●		—
	■ 会場内CM動画（15秒程度）	●		●		●
	■ 協賛社ロゴ入りクリアファイル（連名予定）	●		●		●
	■ 商品／チラシ サンプリング	●		●		●
	■ イベント告知&採録頁等への企業名掲出	●		●		●
協賛金額（税別）		800万円		500万円		300万円

一気通貫 | 事前アンケート→タイアップ→アエラポ2027まで、一気通貫での設計も可能です。

NEXT STEPS

ご検討の流れ

ご関心のテーマや目的にあわせて、協賛メニューを一社ごとに設計します。まずはお気軽にご相談ください。



01

お問い合わせ

ご関心やご予算感を共有いただきます。



02

企画のすり合わせ

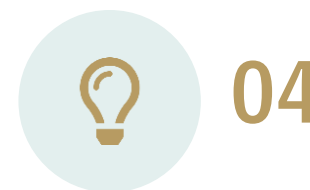
目的に合わせプランやメニューを個別設計。



03

お申し込みと確定

実施内容と条件を確定します。



04

当日と二次展開

イベント実施後、誌面等で継続発信。

お問い合わせ 株式会社朝日新聞出版 AERA本部 メディアビジネス部 webAD@asahi.com

協賛メニューや料金、実施時期など、貴社のご要望に合わせて個別にご案内いたします。

申込締切 **2026年10月16日（金）**

生活者の本当の願いを、見つけにいく。

既存のアエラボカフェやAERA読者コミュニティを活用し、事前アンケートを通じて生活者のリアルな声を集め、表面的なニーズの奥にある「本当の願い」を掘り起こします。



生活者同士が本音を語り合う、アエラボカフェ。

深掘りの一例 | 「健康でいたい」というテーマから

健康でいたい



家族と少しでも長く、
幸せな時間を過ごしたい



—— 本当の願い ——

自分の幸せが、家族の幸せにつながるから

別の一例 | 「自分らしく働きたい」 ▼

誰かの期待ではなく、自分の人生を生きたいから

深掘りした願いを、企画テーマへ翻訳する

深掘りされた願い



企業の商品・サービス



AERA編集力



共感される企画テーマ

タイアップテーマ例

企業テーマを、生活者の「関心」に翻訳する。

ジャンルを並べるのではなく、それぞれを生活者が思わず“自分ごと”にするテーマへ翻訳します。

01

健康・ウェルビーイング

健康長寿 予防 オーラルケア 睡眠 食 運動

ウェルビーイング

生活者の関心に翻訳

人生100年時代を、自分らしく生きるために

02

教育・学び

受験 探究学習 大学 リスキリング キャリア教育

親子

生活者の関心に翻訳

未来をひらく学びとは

03

サステナビリティ

環境 地域共創 エネルギー 防災 循環型社会

まちづくり

生活者の関心に翻訳

次世代へ残したいもの

04

DE&I・働き方

女性活躍 育児 介護 キャリア 多様性

ウェルビーイング

生活者の関心に翻訳

自分らしく働き、生きるために

05

商品・サービス

想いがこもっているもの全般

生活者の関心に翻訳

毎日の選択が、未来をつくる

ひと
他人ごとを、自分ごとへ。

企業の取り組みを、生活者の願いへ翻訳する。それがAERAの編集力です。

アエラボ2027でできること。



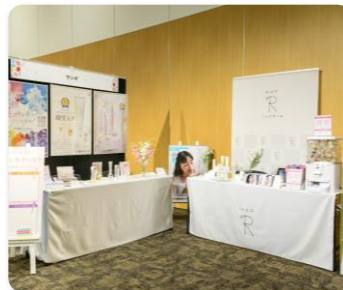
01 トークセッション

企業テーマを来場者へ直接届ける



02 ブース出展

商品・サービスを体験できる



03 受付配布・サンプリング

商品や資料を直接届ける



04 会場内CM動画放映

会場全体へ情報発信



05 特設ページ・事後レポート

協賛社として企業名の掲出

トークで知る。ブースで体験する。

家に帰って、誰かに話したくなる。

企業テーマを、“自分ごと”として持ち帰る体験へ。

エアラボ2027の背景にある、
AERA創刊史上最もやさしいプロジェクト

やさしくなりたい

2025年スタート。通称「やさプロ」。

多様で寛容な社会が広がるように、このプロジェクトを立ち上げました。

Well-Being、女性活躍推進、ダイバーシティ、地方創生……など、
様々なテーマで「やさしい社会」「多様な価値観を認める社会」を
発信します。

スペシャルオーガナイザーは小山薫堂さん。



「やさしくなりたい」その問いは、誌面、WEB、SNS、イベント、GREEN×EXPO2027へと広がっています。
そして、一年を通して生まれた対話が交わる場が、**アエラボ2027**です。

やさしくなりたいPJの集大成
アエラボ2027

アエラボ2027は、やさしくになりたいPJで一年を通して積み重ねてきた対話が変わる、年に一度の集大成の場です。
誌面・WEB・SNS・イベントで育まれたテーマが、リアルな体験へつな갑니다。

アエラボ2027へつながる一年を通したテーマ

「やさしくなりたい」は、一つのテーマではありません。
さまざまな社会テーマを、“やさしさ”という視点から見つめ直しています。

4月 地方創生

地域の未来を、
次世代へ。

5月 教育

学びは、
人生を変える。

6月 音楽の力

人と人をつなぐ、
文化の力。

7月 次世代

未来をつくる声に、
耳を傾ける。

8月 食

毎日の食卓から、
幸せを考える。

9月 環境

未来に残したいものは、
何ですか。

10月 メンタルパフォーマンス

心の負担を軽減しつつ満足や
成果を最大化する新しい価値
指標

テーマは、誌面・WEB・イベントへ。さまざまな接点で「やさしさを考えるきっかけ」を広げていきます。

11月 地方創生

地域の魅力を、
もう一度見つめる。

11月 キャリアウェルビーイング 50歳からの大人応援

これからを、
もっと自分らしく。

12月 やさしくなりたい

やさしさを、
社会の真ん中へ。

1月 Well-being

自分らしく
生きるために。

2月 震災復興

未来へつなぐ、
記憶と希望。

2月 環境

GREEN×EXPO2027開催ま
であと一か月。

3月 女性・ダイバーシ ティ

誰もが自分らしく
輝ける社会へ。



2027年2月

アエラボ2027

一年を通して生まれた対話が交わる、年に一度の大型リアルイ
ベント。やさしくなりたいPJの集大成の場でもある。



2027年3月～

GREEN×EXPO 2027

「やさしくなりたい。STUDIO」OPEN

やさしさの対話を、
社会へひらく新たな挑戦へ。

企業テーマに合わせた、一社協賛型アエラボも実施可能。

アエラボの仕組みを活用し、企業テーマに合わせたオリジナルイベントを設計。生活者のリアルな声から、体験・発信までを一体で設計します。

01 事前アンケート

アエラボカフェや読者コミュニティを活用し、生活者の声を収集。企業テーマと生活者インサイトを整理。

02 オリジナルイベント

企業テーマに合わせたオリジナルイベントを設計。トークセッション・ブース体験・参加型コンテンツなどを展開。

03 発信

AERA・AERA DIGITAL・イベントレポート等で発信。企業テーマを生活者へ届ける。動画・SNS等の発信を組みあわせることも可能。

御社のテーマに合わせた 専用のアエラボが設計できます。

開催時期・規模・プログラム内容も、目的に応じて柔軟に設計可能です。

※ 開催時期・規模・プログラム内容は、ご要望に応じて柔軟に設計可能です。

アエラボ 2027

やさしさは、
社会を変える入口になる。

大きな社会課題も、はじまりはひとりの小さな願いから。
企業の想いを、生活者の“自分ごと”へとひらく場所を、ぜひ一緒に。

申込締切：2026年10月16日（金）